

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 宮川 ちえ	
科目名: 1年前期 描写I		1学年	前期
担当者実務経験: ジュエリーデザイナー・イラストレーター・予備校講師		講義種別: 演習	
到達目標	コミュニケーションを取れるデッサン力を身につける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	課題①	基礎形体1	
3	課題①	基礎形体2	
4	課題①	基礎形体3	
5	課題②	基礎形体の応用	
6	課題②	基礎形態の応用	
7	課題②	基礎形体の応用	
8	課題③	細密デッサン1	
9	課題③	細密デッサン2	
10	課題④	質感表現	
11	課題④	質感表現	
12	課題④	質感表現	
13	課題⑤	卓上デッサン	
14	課題⑤	卓上デッサン	
15	課題⑤	卓上デッサン	
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に評価し成績を算出。</p> <p>各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 辰巳 葉子	
科目名: 1年前期 図学図法		1学年	前期
担当者実務経験: インテリアデザインメーカーにて商品開発 カラーリングシンガポールの健康機器メーカーにてデザイン/プログラム開発		講義種別: 演習	
到達目標	作図の基本を学ぶ 手書きによる正確で丁寧な作図の練習で、たしかな図形把握能力・空間把握能力を養う		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション	◇概論 ◇製図用具の使い方	
2	平面図学 ①		
3	平面図学 ②		
4	平面図学 ③		
5	平面図学 ④		
6	平面図学 ⑤		
7	立体図学 ①		
8	立体図学 ②		
9	立体図学 ③		
10	立体図学 ④		
11	立体図学 ⑤		
12	立体図学 ⑥		
13	立体図学 ⑦		
14	立体図学 ⑧		
15	まとめと復習		
成績評価	作図の完成度、丁寧さ、レイアウト、授業態度、出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 楠原 彰経	
科目名： 1年前期 立体構成		1学年	前期
担当者実務経験： 美術予備校講師。過去にデザイン事務所にて業務に従事。		講義種別： 演習	
到達目標	立体的・空間的な構成感覚の向上と、それに伴う造形技術の習得。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 立体構成① バランス構成1	「ビルダーカード」制作	
2	立体構成① バランス構成1	「ビルダーカード」制作・提出	
3	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」制作	
4	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」制作	
5	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」制作	
6	立体構成② 面による構成	「立方体の二等分割」講評・提出	
7	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」制作	
8	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」制作	
9	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」制作	
10	立体構成③ 量による構成	「クレイフィギュア」講評・提出	
11	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ制作	
12	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ制作	
13	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ制作	
14	立体構成④ 複数素材による構成	テーマ講評・提出	
15	立体構成⑤ バランス構成2	制作・提出	
成績評価	出席および課題の提出、作品の習熟度により成績評価を行う。 期末の授業終了後に総合的に成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70～79点 C(評価) 60～69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 辻 政之	
科目名: 1年前期 平面・色彩構成		1学年	前期
担当者実務経歴: 自動車会社カラーデザイナー→デザイン事務所→建築設計事務所→個人デザイン事務所		講義種別: 演習	
到達目標	<p>クリエイターに必要な不可欠な色彩学の基礎を習得する。 クリエーターに必要なとなる平面構成の基礎、表現方法、技法を習得する。</p>		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション 色彩学の基礎	色彩学の基礎・・・講義・座学（プリント）	
2	色彩学の基礎・・・講義・座学（プリント） 平面構成課題①（実技制作）	色彩学の基礎プリント完成 平面構成課題① スケッチ・下描き	
3	平面構成課題①（実技制作）	平面構成課題① 彩色	
4	平面構成課題①（実技制作）	平面構成課題① 彩色	
5	平面構成課題①（実技制作）	平面構成課題① 彩色（完成）	
6	平面構成課題①（講評会） 平面構成課題②（講義・実技制作）	平面構成課題② 準備課題について アイデアスケッチ	
7	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 下描き・彩色	
8	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 彩色	
9	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 彩色	
10	平面構成課題②（実技制作）	平面構成課題② 彩色（完成）	
11	平面構成課題②（講評会） 平面構成課題③（講義・実技制作）	平面構成課題③ 準備課題について アイデアスケッチ	
12	平面構成課題③（実技制作）	平面構成課題③ 下描き・彩色	
13	平面構成課題③（実技制作）	平面構成課題③ 彩色	
14	平面構成課題③（実技制作）	平面構成課題③ 彩色	
15	平面構成課題③（実技制作→講評）	平面構成課題③ 彩色・完成	
成績評価	<p>作品評価60% 出席点30点 授業態度10% 授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 山道 由布子	
科目名： 1年前期 雑貨アクセサリ制作基礎		1学年	前期
担当者実務経験： レジンアートデザイナー（yufu color）として国内、国外販売を経験し、現在も約15店舗の常設店舗やポップアップを展開中。		講義種別： 演習	
到達目標	素材やパーツの仕組みを知り、ブランドに合ったオリジナルアクセサリを制作 (木・3限目14：55～17：20)		
回	授業内容	課題内容	備考
1	4/17 ・自己紹介、前期授業内容の説明		
2	4/26 (4/24分) 学校集合12：20→福岡パルコ→終わり次第現地解散！ ・パーツの買い出し、パーツ屋さん見学	※4/24, 5/8休講！	
3	4/26 (5/8分) 学校集合12：20→福岡パルコ→終わり次第現地解散！ ・パーツの買い出し、パーツ屋さん見学		
4	5/16 ・ブランド名を決めて台紙の制作		
5	5/22 ・丸カン開閉取得、Tピン、9ピンの使い方（プレスレットを作ろう）	※制作物提出！	
6	5/29 ・レジン基礎①→ミール皿を使って制作		
7	6/5 ・レジン基礎②→フレームを使って制作		
8	6/12 ・レジン基礎③→モールドを使って制作	※制作物提出！	
9	6/19 ・プラ板アクセサリ制作① →ヘアアクセサリ		
10	6/26 ・プラ板アクセサリ制作② →立体に挑戦！	※制作物提出	
11	7/3 ・樹脂粘土① →クマさんとデザート作り		
12	7/10 ・樹脂粘土② →クマさんとデザート作りを仕上げる	※制作物提出	
13	7/17 ・ブランドに合ったオリジナルアクセサリを制作	※制作物提出	
14	ディスプレイ基礎		
15	9/5 ・学際期末技量考査の準備		
成績評価	各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70～79点 C(評価) 60～		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 西村 政俊	
科目名： 1年前期 ソーイング制作		1学年	前期
担当者実務経験： アパレル会社企画部勤務→ファッションデザイン会社（個人事業）		講義種別： 実技	
到達目標	雑貨アイテムの中で布作品の素材、デザイン、ソーイングなどのテクニックを学び知識と技術を習得する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ソーイングの基礎①	授業の説明、道具の説明、ミシンなど機械の説明	
2	ソーイングの基礎②	手縫い（地縫い、まつり縫い）	
3	ソーイングの基礎③	ボタン付け、前カン付け	
4	ミシン縫いの基礎①	ミシンの操作、使い方、直線縫い、曲線縫い	
5	ミシン縫いの基礎②	カーブ、角の縫い方、バイアステープの作り方	
6	ミシン縫いの基礎③	筒の縫い方、ロックミシンの縫い方	
7	ファスナーの付け方①	ビスロンファスナー	
8	ファスナーの付け方②	コンシールファスナー	
9	ファスナーの付け方③	ポーチ	
10	リサーチ①	ショップのリサーチ	
11	リサーチ②	素材のリサーチ	
12	小物の制作①	ぐるぐるポーチ、巾着袋	
13	小物の制作②	がま口ポーチ	
14	小物の制作③	マカロンケース	
15	予備日		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 森 賢太郎	
科目名： 1年前期 ファッションコーディネート		1学年	前期
担当者実務経験： フリーランススタイリスト29年		講義種別： 実技	
到達目標	ファッショントレンドを学び、自己表現の向上と、知る事で出来る事を増やす		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己確認（現在・理想）	現在の自分と理想の自分をイラスト表現	
2	2025春夏トレンドリサーチ	今シーズンの春夏トレンドのリサーチ及び発表	
3	2025春夏TREND MAP制作（1/4）	TREND MAP制作	
4	2025春夏TREND MAP制作（2/4）	TREND MAP制作	
5	2025春夏TREND MAP制作（3/4）	TREND MAP制作	
6	2025春夏TREND MAP制作（4/4）	完成提出	
7	Tシャツリメイク作品制作【1/4】	Tシャツリメイク作品制作	
8	Tシャツリメイク作品制作【2/4】	Tシャツリメイク作品制作	
9	Tシャツリメイク作品制作【3/4】	Tシャツリメイク作品制作	
10	Tシャツリメイク作品制作【4/4】	Tシャツリメイク作品完成提出	
11	Tシャツリメイク作品撮影	Tシャツリメイク作品制作を着用しての撮影	
12	Tシャツリメイク作品平面構成	撮影写真を使って平面構成	
13	2025-2026秋冬トレンドリサーチ	トレンドのリサーチ	
14	2025-2026秋冬ショップリサーチ	ショップでのトレンドリサーチ	
15	2025-2026秋冬トレンド考察	ディスカッション	
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に評価し成績を算出。</p> <p>各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>A評価) 80点以上 B評価) 70～79点 C評価) 60～69点 D評価) 不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 北島 綾子	
科目名： 1年前期 雑貨アクセサリデザイン		1学年	前期
担当者実務経験： フリーランスのデザイナーとして、個人や企業からのアパレル、雑貨のデザイン制作を手がける。		講義種別： 実技	
到達目標	雑貨&アクセサリをファッションの一部として捉え、ファッションやインテリア全体の一部として作品や商品をデザインして提案できるようになる。その後さらに発展させていくことができ、広い意味での企画デザインの提案もできるようになるのが目標。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	講師紹介。 授業内容の流れ、雑貨&アクセサリについて。 雑貨&アクセサリをデザインするという事。	好きな雑貨屋さんを選ぶ 好きな雑貨、アクセサリを選ぶ。	
2	言語イメージスケールを作る：雑貨、インテリア編	雑貨、インテリアなどそれぞれ集めた画像を使って言語イメージスケールを完成させる	
3	言語イメージスケールを完成させる：ファッション編	全身コーディネートされたファッション画像、アクセサリなどを使って言語イメージスケールを完成させる。	
4	言語イメージスケールを完成させる	言語とイメージが合うように完成させる	
5	素材研究	布について、綿、麻、羊毛、絹生地サンプルを貼って、学習	
6	素材研究	その他の素材についてパーツなども学習する	
7	デザインの起こし方の説明 イメージマップ制作	インスピレーションソースを集めて、イメージマップを作る準備	
8	イメージマップ制作	イメージマップを制作していく 同時に、ラフスケッチも始める	
9	ラフスケッチとデザイン画を描く	ラフスケッチのもとに、素材や色を決めて、デザイン画を描いてみる	
10	オリジナルデザインの企画書作り	オリジナルのデザインを、対外的に共有できるように企画書を作成していく	
11	オリジナルデザインの企画書作り	オリジナルのデザインを、対外的に共有できるように企画書を作成していく	
12	オリジナルデザインの企画書作り	完成させる	
13	文化祭用作品企画&製作または学期末期末考査課題	それぞれの内容で	
14	文化祭用作品企画&製作または学期末期末考査課題	それぞれの内容で	
15	前期の授業まとめてファイルで提出	それぞれの内容で授業で学んだものを、ファイルにまとめて提出する	
成績評価	出席及び習熟度、授業課題の提出により成績評価とする 出席率、課題提出（その時々との&最終まとめたもの、平常授業様子などで評価するものとする		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 内村 翔太	
科目名: 1年前期 Adobe演習		1学年	前期
担当者実務経験: 3Dモデリング・3Dアニメーション・AE映像編集・UE映像制作		講義種別: 講義	
到達目標	Adobe PhotoshopとAdobe Illustratorの基本操作習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	Adobe PhotoshopとIllustratorの概要		
2	Adobe PhotoshopのUIと操作の解説		
3	Adobe Photoshop 基礎1		
4	Adobe Photoshop 基礎2		
5	Adobe Photoshop 基礎1,2の課題		
6	Adobe Illustrator 基礎1		
7	Adobe Illustrator 基礎2		
8	Adobe Illustrator 基礎1,2の課題		
9	Adobe Photoshop 基礎3		
10	Adobe Photoshop 基礎4		
11	Adobe Photoshop 基礎3,4の課題		
12	Adobe Illustrator 基礎3		
13	Adobe Illustrator 基礎4		
14	Adobe Illustrator 基礎3,4の課題		
15	PhotoshopとIllustratorのまとめ		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に評価し成績を算出。</p> <p>各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: バックホースト メリッサ 梨奈	
科目名: 1年後期 英語・英会話		1学年	後期
担当者実務経験: 翻訳家・英会話講師		講義種別: 講義	
到達目標	①間違いを恐れず話せるようになる。②知っている言葉を使ってできる限りコミュニケーションをとる努力ができるようになる。③アルファベットと数字を使いこなせるようになる。④自己紹介ができるようになる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	カタカナ語・英会話とは(カタカナ語、True or False、写真について質問する、自己紹介)		
2	アルファベット・数字(アルファベット読み、数字の聞き取り、英語の書籍に触れる)		
3	アルファベット・数字(アルファベット発音読み、数字に関するQ&A(日付、スペル、年齢、電話番号、住所、身長、ものの重さ))		
4	発音BV・アルファベット・数字(発音B vs V、アルファベット/数字に関するQ&A(スペル、誕生日、色、時間))		
5	単語・算数(単語/数字に関するQ&A(足し算・引き算)、フィクションを作る)		
6	単語・算数(単語/数字に関するQ&A(1000以上の数)、フィクションを作る)		
7	ゲーム(しりとり、伝言ゲーム、ピクシヨナリー)		
8	単語・算数(単語/数字に関するQ&A(掛け算・割り算)、フィクションを作る)		
9	発音RL・接頭辞と接尾辞(発音R vs L、接頭辞と接尾辞)		
10	苗字・発音TH		
11	人物について説明する		
12	発音A・アンケート		
13	翻訳(ポスター/四コマ漫画/店頭ディスプレイ/テロップ/ゲームインターフェイス/パンフレットを作る)		
14	自己紹介スピーチ作成・練習		
15	自己紹介スピーチ発表		
成績評価	出席30%、参加・意欲態度40%、プリント20%、スピーチ発表10%		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 加藤 千尋	
科目名: 1年後期 デジタルデザイン		1学年	後期
担当者実務経験: フォトレタッチャー		講義種別: 演習	
到達目標	デジタルデータの理解 編集技術の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	保存形式・ファイル形式		
2	画質・解像度・画素		
3	スタンプ1	パブリカ	
4	スタンプ2	さる	
5	パス1	楕円	
6	パス2	文字・カフエラテ・カメラ	
7	パス3・マスク1	海に門	
8	パス4・マスク2	メロンソーダ	
9	パス5・マスク3	黒人女性	
10	マスク4	ひまわり	
11	パス6・マスク5	髪の毛の切り抜き	
12	マスク6	白黒の着色	
13	パス7・マスク7	羊	
14	試験対策		
15	試験		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に評価し成績を算出。</p> <p>各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 山道 由布子	
科目名: 1年後期 雑貨アクセサリ制作		1学年	後期
担当者実務経験: レジンアートデザイナー (yufu color) として国内、国外販売を経験し、現在も約15店舗の常設店舗やポップアップを展開中。		講義種別: 実技	
到達目標	オリジナルディスプレイ基礎・ディスプレイまでの販売に必要な知識の習得		
回	授業内容	課題内容	備考
1	後期授業内容の説明、学際について、後期分台紙制作		
2	ハーバリウム (谷川幸先生)		
3	立体の花レジンアクセサリを制作 →イヤーカーフ		
4	ビーズを使ったピンワーク		
5	スマホ撮影 (加藤先生と合同授業)		
6	スマホ撮影 (加藤先生と合同授業)		
7	刺繍リボンタッセル (川島先生)		
8	ミンクファーを使ったアクセサリ制作		
9	クリスマスプレゼント交換 →アイデア出し		
10	クリスマスプレゼント交換 →準備		
11	クリスマスプレゼント交換会		
12	ディスプレイ買い出し		
13	ディスプレイ制作		
14	ディスプレイ制作		
15	期末技量考査の準備		
成績評価	各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 西村 政俊	
科目名: 1年後期 ソーイング制作		1学年	後期
担当者実務経験: アパレル会社企画部勤務→ファッションデザイン会社(個人事業)		講義種別: 実技	
到達目標	前期よりも高度な知識や技術を習得し、ソーイング制作に磨きをかける。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	帽子制作①	説明、型紙作り	
2	帽子制作②	裁断	
3	帽子制作③	縫製	
4	帽子制作④	縫製	
5	帽子制作⑤	縫製	
6	バッグ制作①	説明、型紙作り	
7	バッグ制作②	裁断	
8	バッグ制作③	縫製	
9	バッグ制作④	縫製	
10	バッグ制作⑤	縫製	
11	テディベア衣装制作①	パンツ型紙作り、裁断、縫製	
12	テディベア衣装制作②	ベスト型紙作り、裁断、縫製	
13	テディベア衣装制作③	ワンピース型紙作り、裁断	
14	テディベア衣装制作④	ワンピース縫製	
15	予備日		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 三吉 由美子	
科目名： 1年後期 革小物・彫金		1学年	後期
担当者実務経験： 彫金、革小物作家、デザイナー		講義種別： 実技	
到達目標	革小物の制作、展示		
回	授業内容	課題内容	備考
1	店舗リサーチ（材料店のリサーチ）	天神エリア、川端エリア、博多エリア	
2	店舗リサーチ（材料店のリサーチ）	発表	
3	革小物制作	端皮を使って。カシメ、バネホック、5作品。	
4	革小物制作 編み方	丸編etc. カシメ、バネホック、作品。	
5	革小物制作	提出10作品	
6	革の小物 サイフ	型紙。カシメ、ホック。パンチでデザイン。	
7	革の小物		
8	イラストボード製作		
9	イラストボード製作		
10	革のパーク製作（アートでの製作）		
11	革のパーク製作（アートでの製作）		
12	革のパーク製作（アートでの製作）		
13	革のパーク製作（アートでの製作）	提出	
14	発表会 展示		
15	結果発表		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70～79点 C(評価) 60～69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 國松 忠也	
科目名: 1年後期 マーケットビジネス		1学年	後期
担当者実務経験: 劇団あんみつ姫衣装部勤務経験あり 大村文化学園外部講師勤務経験あり 個人事業「Q2design」設立(ブランド設立後、福岡ファッションビル(FFB)イベント内ファッションショーやその他、福岡パルコ/博多マルイ等でポップアップ経験あり)		講義種別: 実技	
到達目標	市場性について知識を学習し、顧客層に関する情報をリサーチから割り出し、マイブランド/ショップをブランディングする		
回	授業内容	課題内容	備考
1	マーケティング基礎 マーケティング/ブランディング基礎を学ぶ		
2	マーケティング基礎 マーケティング/ブランディング基礎を学ぶ		
3	マーケティング 自己探求アンケートの記入		
4	マーケティング 自己探求アンケートの記入/市場リサーチ		
5	マーケティング パーソナルグラフの作成		
6	マーケティング トレンドリサーチからレポートをまとめる		
7	マーケティング ショップリサーチからレポートをまとめる		
8	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
9	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
10	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
11	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
12	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
13	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
14	マーケティング マーケティング・トレンド分析からブランディングや戦略を設定する		
15	マーケティング ブランディングをプレゼンテーション		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 國松 忠也	
科目名: 1年後期 商品企画		1学年	後期
担当者実務経験: 劇団あんみつ姫衣装部勤務経験あり 大村文化学園外部講師勤務経験あり 個人事業「Q2design」設立(ブランド設立後、福岡ファッションビル(FFB)イベント内ファッションショーやその他、福岡パルコ/博多マルイ等でポップアップ経験あり)		講義種別: 実技	
到達目標	自ブランドの個性や強み(コアコンピタンス)をみつけ、そこから商品を企画する		
回	授業内容	課題内容	備考
1	商品企画 ブランド名/ショップ名の設定(説明も考える)		
2	商品企画 ブランドコンセプトを設定(説明も考える)		
3	商品企画 ブランドターゲットをリサーチ・設定(説明も考える)		
4	商品企画 ブランドのテイストをリサーチ・設定(説明も考える)		
5	商品企画 ブランドのライバルブランドをリサーチ・設定(説明も考える)		
6	商品企画 ブランドの商品テーマを設定、デザインする(説明も考える)		
7	商品企画 商品の品揃え計画表を作成する		
8	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
9	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
10	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
11	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
12	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
13	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
14	商品企画 プレゼンテーション企画(画像収集~パワーポイント作成)		
15	商品企画 企画内容をプレゼンテーション		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 木戸 芽依	
科目名: 1年後期 販売実践		1学年	後期
担当者実務経験: アパレル販売、美容部員、アクセサリ販売制作。		講義種別: 講義	
到達目標	販売接客業を理解し、接客業についての時に、活かせるよう学ぶ。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	企業研究のため外出		
3	販売接客業 ~ディスプレイの仕方		
4	販売接客業 ~正しい言葉使い		
5	企業研究のため外出		
6	着用画像作成(アクセサリ)		
7	myブランド 作成 (PowerPoint)		
8	myブランド コンセプト発表		
9	myブランド 店内ディスプレイ作成		
10	myブランド ショッパー 台紙 作成		
11	myブランド 告知用画像制作		
12	販売接客業 ~購買心理		
13	販売接客業 ~8段階の購買心理		
14	myブランド 発表		
15	フィードバック		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 森 賢太郎	
科目名： 1年後期 ファッションコーディネート		1学年	後期
担当者実務経験： フリーランススタイリスト29年		講義種別： 実技	
到達目標	トレンドを意識した自己表現力の向上		
回	授業内容	課題内容	備考
1	スニーカーリメイク【1/5】	リサーチ及び企画書作成	
2	スニーカーリメイク【2/5】	制作	
3	スニーカーリメイク【3/5】	制作	
4	スニーカーリメイク【4/5】	制作	
5	スニーカーリメイク【5/5】	完成提出	
6	スニーカーリメイクコーディネート撮影	制作作品を着用して全身コーディネートを行って撮影	
7	撮影写真平面構成	撮影した写真を使用して平面構成	
8	クリスマステーマMAP制作リサーチ	リサーチ及び発表	
9	クリスマステーマMAP制作（1/3）	MAP制作	
10	クリスマステーマMAP制作（2/3）	MAP制作	
11	クリスマステーマMAP制作【3/3】	MAP制作	
12	2026春夏トレンドリサーチ	2026年春夏トレンドのリサーチ	
13	2026春夏TREND MAP制作（1/3）	MAP制作	
14	2026春夏TREND MAP制作（2/3）	MAP制作	
15	2026春夏TREND MAP制作（3/3）	完成提出	
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。</p> <p>期末の授業終了後に評価し成績を算出。</p> <p>各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>A(評価) 80点以上 B(評価) 70～79点 C(評価) 60～69点 D(評価) 不合格</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 橋川 彩	
科目名: 1年後期 手芸		1学年	後期
担当者実務経験: ファッションの専門学校を卒業後、オーダー帽子のアトリエに勤務。その後刺繍を学ぶためにインドへ渡り、帰国後は作家、パタンナー、手芸洋裁講師として活動。現在は専門学校にて手芸やソーイングの授業を担当。		講義種別: 実技	
到達目標	様々な手芸を学び基礎技術を身につけ、応用発展して作品に活かしていく。 作り手のポリシーを作品に反映し、用途や機能性、安全性、経済性などを考慮するとともに作品の完成度を高める。 常に感性を開拓しながらトレンド性や他分野との融合を意識するなど広い視野でものづくりに臨み、新しい作品を生み出すことを目指す。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	刺繍①	サンブラー	
2	刺繍②	サンブラー	
3	刺繍③	サンブラー	
4	刺繍④	サンブラー	
5	刺繍⑤	サンブラー	
6	フリーステッチング&パンチニードル①	フリーステッチングブローチ、パンチニードルコースター	
7	フリーステッチング&パンチニードル②	フリーステッチングブローチ、パンチニードルコースター	
8	フリーステッチング&パンチニードル③	フリーステッチングブローチ、パンチニードルコースター	
9	フリーステッチング&パンチニードル④	フリーステッチングブローチ、パンチニードルコースター	
10	テディベア①	ベア	
11	テディベア②	ベア	
12	テディベア③	ベア	
13	テディベア④	ベア	
14	テディベア⑤	ベア	
15	予備		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 松山 日出男	
科目名: 1年後期 アプリケーション演習		1学年	後期
担当者実務経験: 当校指導歴1988年度～		講義種別: 演習	
到達目標	企業会計の基礎知識と初級簿記を学ぶ 弥生会計ソフトの基本・応用操作を学ぶ(C P会計初級合格レベル)		
回	授業内容	課題内容	備考
1	企業の経営活動と利益の計算		
2	会計処理の基本		
3	CPの関連知識と会計ソフト		
4	会計データの入力操作と帳簿の体系		
5	企業の基幹業務と会計処理		
6	会計データの入力処理と集計①		
7	会計データの入力処理と集計②		
8	会計データの集計と活用①		
9	会計データの集計と活用②		
10	会計データ演習①(人名勘定)		
11	会計データ演習②(分記法)		
12	会計データ演習③(3分法)		
13	会計データ演習④(繰越処理)		
14	練習問題①(初級)		
15	課題作成		
成績評価	出席点25% 課題提出点50% 平常点25%(平常点は出席点を超えない)		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 上村 未由	
科目名: 1年後期 カラーコーディネート検定		1学年	後期
担当者実務経験: ウェディングコンシェルジュ (ブライダルスタイリング、パーティー会場空間コーディネーターなど) ジュエリーコーディネーター		講義種別: 演習	
到達目標	色彩学の基礎を身につけて、色彩検定2級合格を目指す		
回	授業内容	課題内容	備考
1	自己紹介・色彩検定について PCCS表色系1 24色相環・トーン	カラーチャート作成	
2	PCCS表色系2 24色相環 色の三属性 (色相・明度・彩度)		
3	PCCS表色系3 トーン (清色・濁色) 混色		
4	色をみるための三要素 光と色1 (波長について)		
5	光と色2 (眼について) 色彩心理1 (暖色・寒色など)		
6	色相配色 (同一色相配色~補色相配色)		
7	トーン配色 (同一トーン配色~対照トーン配色) アクセント配色・セパレーション配色・グラデーション配色		
8	色の対比・同化		
9	テスト1 (範囲1~8回の授業範囲) 色彩心理2 (錯視)		
10	テスト解答 色のはたらき (誘目性~色覚説)		
11	慣用色名		
12	光と色1 分光分布~色の恒常性		
13	光と色2 照明~ランプの種類		
14	テスト2 (範囲9~13回の授業範囲) マンセル表色系		
15	テスト解答 配色イメージ		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 テスト 60% 学習意欲・態度 40%		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 財津 香壽子	
科目名： 1年後期 就職対策		1学年	後期
担当者実務経験： 朝日新聞宣伝部、複数の企業人事部に勤務。大学キャリアセンターでキャリアカウンセラーとして勤務。厚労省国家試験／技能検定試験委員。		講義種別： 講義	
到達目標	就職だけを到達目標とせず卒業後の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力・態度を育てる「社会に出るための準備教育」である。 ①卒業後の進路を自ら選択・決定できるようになる。 ②社会人として求められる能力・姿勢を理解し、就職活動の流れ・ポイントを理解する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション／自己分析1 学生生活マトリックス作成	講義・実習	
2	自己分析2 アセスメントから自分を知る エゴグラム	講義・実習	
3	他己分析 ジョハリの窓	講義・実習	
4	仕事理解 職業に対する興味を知る 職業興味検査VPI	講義・実習	
5	自己分析・他己分析から自己PRシートを作成	実習	
6	履歴書作成の基本／学校様式履歴書の基本項目記入	講義・実習	
7	趣味・特技・参加イベント／志望動機の書き方	講義・実習	
8	自己PRの書き方	講義・実習	
9	自己PR作成 個別指導・添削	実習	
10	ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）の書き方	講義・実習	
11	ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）作成	実習	
12	ES（エントリーシート）とは？ ESの書き方、応募書類作成の手順、郵送の知識	講義・実習	
13	面接とは？ 面接の形式と流れ	講義	
14	Web面接・グループディスカッションのポイント	講義	
15	学校様式の履歴書作成・提出	実習	
成績評価	期末の授業終了時に担当講師が評価し、成績を算出する。授業の2／3以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 國松 忠也	
科目名: 1年後期 ポートフォリオ制作		1学年	後期
担当者実務経験: 劇団あんみつ姫衣装部勤務経験あり 大村文化学園外部講師勤務経験あり 個人事業「Q2design」設立(ブランド設立後、福岡ファッションビル(FFB)イベント内ファッションショーやその他、福岡バルコノ博多マルイ等でポップアップ経験あり)		講義種別: 実技	
到達目標	ブランディング内容を文章化し、イメージと合わせて具体化しながら自ブランドのポートフォリオを作成、自ブランドをPR・プレゼンテーションできるようにする		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ポートフォリオ制作 ポートフォリオの概要説明		
2	ポートフォリオ制作 ブランドのイメージビジュアル作成(画像収集~作成)		
3	ポートフォリオ制作 ブランドのロゴを作成、ポートフォリオの表紙/目次ページをつくる		
4	ポートフォリオ制作 コンセプトのページをつくる		
5	ポートフォリオ制作 ターゲットのページをつくる		
6	ポートフォリオ制作 ライバルブランドの紹介・ポジショニングマップをつくる		
7	ポートフォリオ制作 ショップイメージのページをつくる		
8	ポートフォリオ制作 ショッパー(ショップバッグ)のページをつくる		
9	ポートフォリオ制作 ポートフォリオファイルを作成		
10	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
11	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
12	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
13	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
14	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
15	ポートフォリオ制作 ポートフォリオを完成させる		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: バックホースト メリッサ 梨奈	
科目名: 2年前期 英語・英会話		2学年	前期
担当者実務経験: 翻訳家・英会話講師		講義種別: 講義	
到達目標	①英語話者と英語による意思疎通を試みることができるようになる(知っている単語を駆使する、ジェスチャーを使うなど)。②日常生活・海外旅行時の簡単な質疑応答ができるようになる。③読む・書くだけでなく、聴く・話すができるようになる。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	学校(先生/科目/学校ワード、写真について質問する)		
2	身体の部位・女性の名前		
3	教室・アンケート(もの・活動ワード、アンケートに答える)		
4	反対語・接頭辞と接尾辞		
5	早口言葉・文化(早口言葉、アメリカの祝日)		
6	家族(家族/家の間取りワード、フィクションを作る)		
7	ゲーム(かるた、ジェスチャー、T or F)		
8	食べ物(食べ物ワード、フィクションを作る)		
9	アニメ(アニメのセリフを分析し、演じる)		
10	小切手・交通(小切手を書く、交通ワード)		
11	買い物(買い物ワード、フィクションを作る)		
12	旅行(税関/入国審査など)		
13	男性の名前・アメリカ50州		
14	テーマ別スピーチ作成・練習		
15	テーマ別スピーチ発表		
成績評価	出席30%、参加・意欲態度40%、プリント20%、スピーチ発表10%		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 加藤 千尋	
科目名: 2年前期 デジタルデザイン		2学年	前期
担当者実務経験: フォトレタッチャー		講義種別: 演習	
到達目標	画像編集、レタッチの知識と技術の習得。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	概論		
2	合成写真①		
3	合成写真②		
4	選択範囲		
5	夜景レタッチ		
6	人物肌レタッチ		
7	屋内のレタッチ		
8	明暗差の合成		
9	雷を作る		
10	雨を降らせる		
11	春夏秋冬		
12	虹色のフレアを作る		
13	夏休み課題の提出		
14	テスト対策		
15	テスト		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 山道 由布子	
科目名： 2年前期 雑貨アクセサリ制作		2学年	前期
担当者実務経験： レジンアートデザイナー（yufu color）として、国内・国外販売の経験をし、現在約15店舗の常設店舗やポップアップを展開中		講義種別： 実技	
到達目標	素材作り又オリジナルデザインのクオリティーを上げ、販売までの実務経験を積む。 (木・2限目12：20～14：45)		
回	授業内容	課題内容	備考
1	4/17 ・前期授業内容の説明、インスタ投稿について、台紙の制作（パソコン）		
2	4/26（4/24分）12：20～終わり次第現地解散！ ・学外見学→学校集合→福岡バルコディスプレイ見学、1年生の引率。		
3	4/26（5/8分）12：20～終わり次第現地解散！ ・学外見学→学校集合→福岡バルコディスプレイ見学、1年生の引率。		
4	5/16 ・ドライフラワー、プリザーブドフラワーの違いについて□（フラワータッセル制作）		
5	5/22 ・ドライフラワー、プリザーブドフラワーの違いについて◇（出来上がったドライフラワーを使って制作）	※制作物提出！	
6	5/29 ・ワイヤーアート□（ワイヤーアートの練習）		
7	6/5 ・ワイヤーアート◇（仕上げてアクセサリにする）	※制作物提出！	
8	6/12 ・オーダー制作（アイデア出し）		
9	6/19 ・オーダー制作□（制作）		
10	6/26 ・オーダー制作◇（受け渡し日、校内販売アイデア出し）	※制作物提出！	
11	7/3 ・校内販売準備（制作） ・校内販売期間7/10～7/17		
12	7/10 ・校内販売準備→ディスプレイまで		
13	7/17 ・校内販売撤去（校内販売の結果について）	※1つでも多く売れること！	
14	8/28 ・学際準備（台紙の制作や作品の制作） ・学際準備期間9/29、9/30、10/2		
15	9/5 ・学際準備（台紙の制作や作品の制作） 学際10/3～10/5		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70～79点 C(評価) 60～69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 西村 政俊	
科目名： 2年前期 ソーイング制作		2学年	前期
担当者実務経験： アパレル会社企画部勤務→ファッションデザイン会社（個人事業）		講義種別： 実技	
到達目標	1年生で学んだことの理解を深め、実践で役立つ知識や技術を習得する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	テキスタイルの制作①	ゴムはんこ	
2	テキスタイルの制作②	染色	
3	ネクタイ制作①	生地作り、裁断	
4	ネクタイ制作②	縫製	
5	付け襟制作①	型紙作り、裁断	
6	付け襟制作②	縫製	
7	付け襟制作③	縫製	
8	ミトン制作①	キルティング作り	
9	ミトン制作②	裁断	
10	ミトン制作③	縫製	
11	オリジナル作品制作①	家庭用ミシンを駆使	
12	オリジナル作品制作②	裁断	
13	オリジナル作品制作③	縫製	
14	オリジナル作品制作④	縫製	
15	予備日		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 三吉 由美子	
科目名: 2年前期 革小物・彫金		2学年	前期
担当者実務経験: 彫金・革小物作家、デザイナー		講義種別: 実技	
到達目標	スズのモールド制作。 革とスズとのコラボ。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	彫金の説明		
2	スズをシリコン型に流し込み研磨(1)	(モールド)	
3	(1)を作品とする。	デザイン(各自)したものをワックスで形にする…(A)	
4	(A)のワックス型をシリコンでモールド型を制作…(A-1) (B)デザイン(各自)を考える。ワックスで形にする…(B)		
5	(A-1)モールド型にあと1型(片面)を製作する…(A-2) (B)をモールド型にする…(B-1)		
6	(A-2)にスズを流し研磨。 (B-1)モールド片面を流す(シリコン型)…(B-2)		
7	(A-2)研磨 (B-2)スズを流し研磨		
8	(A-2)研磨 (B-2)スズを流し研磨		
9	仕上げ (A-2) (B-2) 宿題:革とのコラボでの作品を考える。		
10	革のデザインチェック モールド型 ワックス製作		
11	革のデザインチェック モールド型 ワックス製作		
12	革のデザインチェック モールド型 ワックス製作		
13	ディスプレイチェック		
14	展示会		
15	品評会 まとめ		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価)80点以上 B(評価)70~79点 C(評価)60~69点 D(評価)不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 國松 忠也	
科目名： 2年前期 マーケットビジネス		2学年	前期
担当者実務経験： 劇団あんみつ姫衣装部勤務経験あり/大村文化学園外部講師勤務経験あり/個人事業「Q2design」設立(ブランド設立後、福岡ファッションビル(FFB)イベント内ファッションショーやその他、福岡バルコ/博多マルイ等でポップアップ経験あり)		講義種別： 実技	
到達目標	市場性について知識を学習し、顧客層に関する情報をリサーチから割り出し、マイブランド/ショップをブランディングする		
回	授業内容	課題内容	備考
1	マーケティング 自ブランド/ショップのカルチャー・市場の情報をリサーチ		
2	マーケティング 自ブランド/ショップに必要な市場をリサーチから設定		
3	マーケティング マーケットリサーチから、ターゲットを設定		
4	マーケティング マーケットリサーチから、ペルソナ像を設定		
5	マーケティング マーケットリサーチからライバルブランドを設定、詳細をレポートにまとめ ポジショニングマップを作成		
6	マーケティング マーケットリサーチからライバルブランドを設定、詳細をレポートにまとめ ポジショニングマップを作成		
7	マーケティング ブランドのネットショップをつくる		
8	マーケティング ネットショップの項目設定(プロフィール・デザイン設定・商品登録・発送方法)を入力		
9	マーケティング 全内容をパワーポイントにまとめる		
10	マーケティング 全内容をパワーポイントにまとめる		
11	マーケティング 全内容をパワーポイントにまとめる		
12	マーケティング 全内容をパワーポイントにまとめる		
13	マーケティング 全内容をパワーポイントにまとめる		
14	マーケティング 全内容をパワーポイントにまとめる		
15	マーケティング パワーポイントにまとめた内容をプレゼンテーション		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 國松 忠也	
科目名: 2年前期 商品企画		2学年	前期
担当者実務経験: 劇団あんみつ姫衣装部勤務経験あり/大村文化学園外部講師勤務経験あり/個人事業「Q2design」設立(ブランド設立後、福岡ファッションビル(FFB)イベント内ファッションショーやその他、福岡バルコ/博多マルイ等でポップアップ経験あり)		講義種別: 実技	
到達目標	自ブランドの特性を認識して、個性や強み(コアコンピタンス)をつくり、競合に対しての差別化をはかる		
回	授業内容	課題内容	備考
1	商品企画 商品ラインナップの方向性を確認・再設定		
2	商品企画 商品ラインナップのテーマを設定		
3	商品企画 商品ラインナップの展開計画をたてる		
4	商品企画 ラインナップの展開計画をターゲットイメージと照らし合わせ、ブラッシュアップ		
5	商品企画 ラインナップの展開計画をコンセプトと照らし合わせ、ブラッシュアップ		
6	商品企画 ラインナップの展開計画を品揃え計画表にまとめる		
7	商品企画 商品の撮影計画をたてる(撮影テーマ)		
8	商品企画 商品の撮影計画をたてる(撮影に必要な小道具のピックアップ)		
9	商品企画 商品の撮影(商品に合わせた撮影ブースをつくり、携帯orカメラで撮影)・撮影写真を加工		
10	商品企画 ブランドの宣伝用SNSアカウントをつくり、投稿する		
11	商品企画 全内容をパワーポイントパワーポイントにまとめる		
12	商品企画 全内容をパワーポイントパワーポイントにまとめる		
13	商品企画 全内容をパワーポイントパワーポイントにまとめる		
14	商品企画 全内容をパワーポイントパワーポイントにまとめる		
15	商品企画 パワーポイントパワーポイントにまとめた内容をプレゼンテーション		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 木戸 芽依	
科目名: 2年前期 販売実践		2学年	前期
担当者実務経験: アパレル販売、美容部員、アクセサリ販売制作。		講義種別: 講義	
到達目標	販売接客業を理解し、接客業についての時に、活かせるよう学ぶ。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	オリエンテーション		
2	企業研究のため外出		
3	販売接客業 ~ディスプレイの仕方		
4	販売接客業 ~正しい言葉使い		
5	企業研究のため外出		
6	着用画像作成(アクセサリ)		
7	myブランド 作成 (PowerPoint)		
8	myブランド コンセプト発表		
9	myブランド 店内ディスプレイ作成		
10	myブランド ショッパー 台紙 作成		
11	myブランド 告知用画像制作		
12	販売接客業 ~購買心理		
13	販売接客業 ~8段階の購買心理		
14	myブランド 発表		
15	フィードバック		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に授業担当講師が評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 橋川 彩	
科目名: 2年前期 手芸		2学年	前期
担当者実務経験: ファッションの専門学校を卒業後、オーダー帽子のアトリエに勤務。その後刺繍を学ぶためにインドへ渡り、帰国後は作家、パタンナー、手芸洋裁講師として活動。現在は専門学校にて手芸やソーイングの授業を担当。		講義種別: 実技	
到達目標	様々な手芸を学び基礎技術を身につけ、応用発展して作品に活かしていく。 作り手のポリシーを作品に反映し、用途や機能性、安全性、経済性などを考慮するとともに作品の完成度を高める。 常に感性を開拓しながらトレンド性や他分野との融合を意識するなど広い視野でものづくりに臨み、新しい作品を生み出すことを目指す。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	パッチワーク①	4パッチコースター	
2	パッチワーク②、アップリケ①	4パッチコースター、アップリケモチーフ	
3	アップリケ②	アップリケモチーフ	
4	結び①	紐の結び	
5	結び②	飾り結び	
6	お道具を使った手芸①	タッセル、ボンボン	
7	お道具を使った手芸②	ヨーヨー、つまみ細工	
8	お道具を使った手芸③	つまみ細工	
9	オリジナルデザイン制作①	タッセル、ボンボン、ヨーヨー、つまみ細工を組み合わせて作品制作	
10	オリジナルデザイン制作②	タッセル、ボンボン、ヨーヨー、つまみ細工を組み合わせて作品制作	
11	スマッキング①	ベーシックスマッキング	
12	スマッキング②	ラティスマッキング	
13	スマッキング③	スマッキングを活用した作品制作	
14	予備日①		
15	予備日②		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 松山 日出男	
科目名: 2年前期 アプリケーション演習		2学年	前期
担当者実務経験: 当校指導歴1988年度～		講義種別: 演習	
到達目標	企業会計の基礎知識と初級簿記を学ぶ 弥生会計ソフトの基本・応用操作を学ぶ(C P会計初級合格レベル)		
回	授業内容	課題内容	備考
1	企業の経営活動と利益の計算		
2	会計処理の基本		
3	CPの関連知識と会計ソフト		
4	会計データの入力操作と帳簿の体系		
5	企業の基幹業務と会計処理		
6	会計データの入力処理と集計①		
7	会計データの入力処理と集計②		
8	会計データの集計と活用①		
9	会計データの集計と活用②		
10	会計データ演習①(人名勘定)		
11	会計データ演習②(分記法)		
12	会計データ演習③(3分法)		
13	会計データ演習④(繰越処理)		
14	練習問題①(初級)		
15	課題作成		
成績評価	出席点25% 課題提出点50% 平常点25%(平常点は出席点を超えない)		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 上村 未由	
科目名: 2年前期 カラーコーディネート検定		2学年	前期
担当者実務経験: ウェディングコンシェルジュ (ブライダルスタイリング、パーティー会場空間コーディネーターなど) ジュエリーコーディネーター		講義種別: 演習	
到達目標	色彩検定2級合格を目指す		
回	授業内容	課題内容	備考
1	1年次復習		
2	自然の秩序からの色彩調和 自然から学ぶ配色1 (ドミナント～トータル配色)		
3	自然から学ぶ配色2 (カマイユ&フォカマイユ～トリコロール配色) 色相環の分割による変化の配色		
4	ビジュアルデザインの色 メディアデザインの色		
5	ファッションの色と配色		
6	インテリアの色 景観色		
7	色彩検定2級試験対策1	過去問題	
8	色彩検定2級試験対策2	過去問題	
9	検定振り返り パーソナルカラー1 導入・診断用チャート作成1		
10	パーソナルカラー2 診断用チャート作成2・カラー診断		
11	パーソナルカラー3 コラージュ作成1	パーソナルカラー4シーズン分類のコラージュ作成	
12	パーソナルカラー4 コラージュ作成2	パーソナルカラー4シーズン分類のコラージュ作成	
13	パーソナルカラー5 コラージュ作成3	パーソナルカラー4シーズン分類のコラージュ作成	
14	パーソナルカラー6 コラージュ作成4	パーソナルカラー4シーズン分類のコラージュ作成	
15	2026年流行色		
成績評価	<p>出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。</p> <p>テスト (検定の可否) 40% 学習意欲・態度 40% 提出物 20%</p>		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名： 財津 香壽子	
科目名： 2年前期 就職対策		2学年	前期
担当者実務経験： 朝日新聞宣伝部、複数の企業人事部に勤務。大学キャリアセンターでキャリアカウンセラーとして勤務。厚労省国家試験／技能検定試験委員。		講義種別： 講義	
到達目標	就職だけを到達目標とせず卒業後の社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力・態度を育てる「社会に出るための準備教育」である。 ①卒業後の進路を自ら選択・決定できるようになる。 ②社会人として求められる能力・姿勢を理解し、就職活動の流れ・ポイントを理解する。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	企業研究の方法／求人票の見方	講義・実習	
2	労働・雇用に関する基礎知識1／労働法とは？	講義・実習	
3	労働・雇用に関する基礎知識2／社会保険とは？	講義・実習	
4	給与明細の見方／マネープラン作成	講義・実習	
5	ビジネス電話の基本／電話での求人の問い合わせ	講義・実習	
6	面接の質問と答え方／個別指導	講義・実習	
7	履歴書作成・ES作成 「挫折経験」400字作成 個別指導・添削	実習	
8	履歴書作成・ES作成 「仲間と協力して成し遂げたこと」400字作成 個別指導・添削	実習	
9	履歴書作成・ES作成 「1年後・5年後のキャリアプラン」400字作成 個別指導・添削	実習	
10	履歴書作成・ES作成 個別指導・添削	実習	
11	自己分析ワーク	実習	
12	プロフェッショナルとは？ DVD視聴・小論文作成	実習	
13	ビジネスに必要な8つの意識と義務	講義・実習	
14	組織人としての心構え1／共に働く力：コミュニケーションゲームを通して学ぶ	実習	
15	組織人としての心構え2／3年後のキャリアプラン作成	実習	
成績評価	期末の授業終了時に担当講師が評価し、成績を算出する。授業の2／3以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 國松 忠也	
科目名: 2年前期 ポートフォリオ制作		2学年	前期
担当者実務経験: 劇団あんみつ姫衣装部勤務経験あり/大村文化学園外部講師勤務経験あり/個人事業「Q2design」設立(ブランド設立後、福岡ファッションビル(FFB)イベント内ファッションショーやその他、福岡バルコノ博多マルイ等でポップアップ経験あり)		講義種別: 実技	
到達目標	ブランディング内容を文章化し、イメージと合わせて具体化しながら自ブランドのポートフォリオを作成、自ブランドをPR・プレゼンテーションできるようにする		
回	授業内容	課題内容	備考
1	ポートフォリオ制作 ブランディングを通してビジョン(将来像)の設定		
2	ポートフォリオ制作 ビジョンから導き出される、ポートフォリオ各項目を設定		
3	ポートフォリオ制作 各項目からイメージするブランドのイメージビジュアルをデザイン・作成		
4	ポートフォリオ制作 商品ラインナップを使い、ブース/ディスプレイのイメージを作成		
5	ポートフォリオ制作 商品ラインナップからパッケージデザインを作成		
6	ポートフォリオ制作 商品ラインナップから値札・シヨップカードを作成		
7	ポートフォリオ制作 商品ラインナップからシヨッパーデザインを作成		
8	ポートフォリオ制作 商品ラインナップから店舗イメージを作成		
9	ポートフォリオ制作 ポートフォリオのファイル作成		
10	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
11	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
12	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
13	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
14	ポートフォリオ制作 全内容をポートフォリオにまとめる		
15	ポートフォリオ制作 ポートフォリオを完成させる		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		

雑貨&アクセサリデザイン科		講師名: 山道 由布子	
科目名: 2年後期 卒業制作ゼミ 山道		2学年	後期
担当者実務経験: レジンアートデザイナー (yufu color) として、国内・国外販売の経験をし、現在約15店舗の常設店舗やポップアップを展開中		講義種別: 卒業制作	
到達目標	学んだ技術を基にオリジナリティを加え、自分の世界観を表現する。 作り手のポリシーを作品に反映することや表現を他者に届けることを意識し、作品の完成度を高める。		
回	授業内容	課題内容	備考
1	企画		
2	企画		
3	企画		
4	制作		
5	制作		
6	制作		
7	制作		
8	制作		
9	制作		
10	制作		
11	制作		
12	制作		
13	制作		
14	展示準備		
15	展示準備		
成績評価	出席および習熟度、授業課題の提出により成績評価とする。 期末の授業終了後に評価し成績を算出。 各授業の3分の2以上を出席し、平常授業の成績が60点以上で合格とする。 A(評価) 80点以上 B(評価) 70~79点 C(評価) 60~69点 D(評価) 不合格		